

JAPAN FOOTBALL MUSEUM
① 日本サッカーミュージアム (東京ガーデンパレスより徒歩3分)

2002FIFAワールドカップの感動を再現する貴重な映像資料や記念品の数々、また、貴重なトロフィやユニフォームなどによって、輝かしい日本サッカーの歴史、偉業が再確認できる。休館日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)。
【入場料：¥500】 火～金 13:00～18:00、土・日・祝日・特別営業期間 10:00～19:00

TOKYO WATER HISTORY MUSEUM
② 東京都水道歴史館 (東京ガーデンパレスより徒歩7分)

本郷給水場に設置。近代水道の歴史や江戸上水の歴史を紹介している。3階の閲覧室には水や水道に関するさまざまな図書がそろえられ、研究や調べ物に利用できる。年中無休。【入館無料】 9:30～16:30

AKAMON
③ 旧加賀屋敷御守殿門(赤門) (東京ガーデンパレスより徒歩15分)
(東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅より徒歩7分)

11代将軍家斉の娘が前田家に嫁りした。その娘が出入りするために造られた門で、朱の漆で彩られたので、表門の黒門に対して赤門と呼ばれた。屋根の上の棟瓦には葵の紋、軒の丸瓦には前田家の家紋梅鉢がつけてある。国の重要文化財に指定されている。

HOSHINJI TEMPLE
④ 法真寺 (東京ガーデンパレスより徒歩15分)
(東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅より徒歩7分)

樋口一葉が明治9年4月、この地に移り住み、明治14年までの5年間(一葉4歳～9歳)住んだ家が寺のすぐ東側で、一葉家にとって最も豊で安定していた時代であった。現在、一葉記念館は台東区竜泉3丁目18-1地下鉄日比谷線三ノ輪駅徒歩3分にある。

SHUSEI TOKUDA KYUTAKU
⑤ 徳田秋声旧宅 (東京ガーデンパレスより徒歩20分)
(東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅より徒歩10分)

自然主義文学の名作を生んだ徳田秋声は、明治38年から昭和18年72歳で病死するまで、ここに住み創作活動をした。庭に多く茂る葉平竹は室生犀星から贈られたといわれ、蔵書やペンなどが、ありし日のままに完全に保存されている。

SANSHIRO IKE POND
⑥ 三四郎池 (東京ガーデンパレスより徒歩20分)
(東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅より徒歩10分)

東大構内の大部分は加賀前田家の上屋敷であったが、3代利常は江戸大名庭園中第一と称される「育徳園」をつくった。庭園内の心字池は、千円札に登場した夏目漱石の小説「三四郎」にちなみ「三四郎池」と呼ばれるようになった。

YAYOI ART MUSEUM
⑦ 弥生美術館 (東京ガーデンパレスより徒歩25分)
(東京メトロ千代田線根津駅より徒歩7分)

大正から昭和初期にかけて抒情画・童画・挿絵などを集め、大正ロマンティズムの香り高い高島華茸、竹久夢二の作品を常設展示し、3月ごとの特別展示も催されている。休館日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)。
【入館料：¥800】 10:00～16:30

YOKOYAMA TAIKAN MEMORIAL GALLERY
⑧ 横山大観記念館 (東京ガーデンパレスより徒歩25分)
(東京メトロ千代田線湯島駅より徒歩7分)

不忍池のほとりにあるこの閑静な数寄屋造りの建物と庭園は横山大観の旧宅である。作品30余点、画稿スケッチ、遺稿などを展示している。休館日 月・火・水。【入館料：¥500】 10:00～16:00

KOANJI TEMPLE
⑨ 講安寺 (東京ガーデンパレスより徒歩25分)
(東京メトロ千代田線湯島駅より徒歩7分)

江戸には火事が多発し、江戸の人々は土蔵を造るときの土蔵造が耐火建築構造であるのに注目し、住宅などに応用した。講安寺の本堂は土蔵造りであり、何度も寺の境まで火が来たにもかかわらず焼失を免れている。

KYU IWASAKITEI GARDENS
⑩ 旧岩崎邸庭園 (東京ガーデンパレスより徒歩20分)
(東京メトロ千代田線湯島駅より徒歩3分)

ジョサイア・コンドルの設計により、明治29年に完成した。木造2階建、地下室付の本格的な洋風建築。17世紀の英国ジャコビアン様式を基調に、ルネサンスやイスラム風のモチーフなどが採り入れられ、併置された和館とのバランスは世界の住宅史において希有の建築とされている。重要文化財。年中無休。【入園料：¥400】 9:00～16:30

YUSHIMA SHRINE
⑪ 湯島神社(湯島天神) (東京ガーデンパレスより徒歩15分)

社殿は南北朝時代文明10年(1478)、太田道灌により再興され、現在の社殿は平成7年12月に全面改築された。菅原道真をまつこの神社では江戸時代、谷中感応寺(天王寺)、目黒不動と共に富くじを発売しており、その富くじ箱は今も残っている。境内では梅樹合格祈願の絵馬が数を競い合い、毎年2月、真っ盛りになる、池のそばには泉鏡花筆塚も建てられている。

RINSHOIN TEMPLE
⑫ 麟祥院(春日局の墓) (東京ガーデンパレスより徒歩15分)

寛永元年(1624)、3代将軍家光の乳母春日局が滑川和尚を開山に迎え、報恩山天沢寺と称した寺、局の死後はその法名麟祥院殿仁淵了義にちなみ“麟祥院”に改められた。

REIUNJI TEMPLE
⑬ 霊雲寺 (東京ガーデンパレスより徒歩5分)

5代将軍綱吉が浄厳覺彦を開山に迎え、徳川家の祈願寺として元禄4年(1691)に創建した。大元堂、灌頂堂、地藏堂などを構え、江戸時代の名刹といわれたが、大震災や戦災で消失、本堂は昭和51年に建造されたもの。

KANDA MYOJIN SHRINE
⑭ 神田神社(神田明神) (東京ガーデンパレスより徒歩5分)

平将門の御霊社で元和2年(1616)現在地に転移した江戸の総鎮守、江戸時代より伝わる神田祭は山王祭と並ぶ大祭である。境内には神楽殿、明神会館、御輿庫、銭形平次像などがあり、門前には甘酒などを売る江戸時代からの老舗がある。

YUSHIMASEIDO
⑮ 湯島聖堂 (東京ガーデンパレスより徒歩5分)

上野忍岡にあった孔子廟を元禄4年(1691)に5代将軍綱吉が現在地に転移、孔子をまつる大成殿(聖堂)を設けたことに始まる。のちに聖堂の西隣り、現東京医科歯科大学の敷地に昌平坂学問所が設けられた。寛政11年(1799)に荘重な聖堂が建てられ、現在の聖堂は昭和10年に復興された。

HIJIRIBASHI BRIDGE
⑯ 聖橋 (東京ガーデンパレスより徒歩5分)

湯島聖堂とニコライ堂(ハリストス正教会復活大聖堂)をつなぐモダンな造りの橋。昭和3年の建造。

KANDA SECONDHAND BOOK DISTRICT
⑰ 神田古書店街 (東京ガーデンパレスより徒歩15分)

神田神保町は東京の古本屋街です。英語の本は多くありませんが、浮世絵、古雑誌、地図、切手、映画ポスターなどは、多くあります。

HOTEL, BANQUET & RESTAURANT
Gp 東京カーテンパレス

TEL. 03-3813-6211
〒113-0034 東京都文京区湯島1-7-5
http://www.hotelgp-tokyo.com

湯島の散歩道



Gp TOKYO GARDEN PALACE

東京の真ん中、湯島界隈の
史跡、文学、美術館、
庭園めぐりなどを
散策してみませんか…

コースガイド

- 東京ガーデン
パレス

3分

1

日本サッカー
ミュージアム

10分

2

水道歴史館

13分

3

法真寺

5分

5

徳田秋声旧宅
- 10分

6

三四郎池

12分

7

弥生美術館

12分

8

横山大観記念館

10分

9

講安寺

4分

10

旧岩崎邸庭園

5分

11

湯島大神
- 5分

12

麟祥院

4分

13

霊雲寺

10分

14

神田明神

3分

15

湯島聖堂

5分

16

聖橋
- 東京ガーデン
パレス

5分

17 神田古書店街
東京ガーデンパレスより徒歩15分

